



山口県立山口図書館ニュース

～開設120周年・建築50周年記念版～

山口県立山口図書館は、1903年（明治36年）に開設しました。2023年（令和5年）の今年、開設120年の節目を迎えます。また、現在の建物は、1973年（昭和48年）の開館から今年で50年を迎えます。

このことを記念して、7月1日から12月27日までの半年間、記念事業を実施しています。

記念行事

- 山口県図書館協会共催
第25回 図書館振興県民のつどい
講演会「山口県の図書館の未来を語ろう」
日時：10月22日（日）
開場 12時30分～
開会行事 13時00分～
講演開始 13時20分～
会場：1階 レクチャールーム
講師：岡本 真 氏（アカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役）
定員：会場100名、オンライン50名程度
※お申込みは、1階カウンターへ

★同日開催★

「秋のスペシャルおはなし会」

時間：10時30分～11時15分
会場：3階 第2研修室
実演：おはなしパペット ぐるるんぱ
対象：幼児・小学生（3年生以下）と
その保護者

※お申込みは、2階こどもとしょじつへ

「電子図書館・マルチメディアデイジー図書 体験コーナー」（申込不要）

時間：10時～16時
会場：1階 マルチメディアデイジー室

今後の予定

- 山口図書館建築50周年記念行事
～見る・聴く・考える 山口県の図書館建築
日時：11月12日（日）10時～16時
会場：1階 レクチャールーム

資料展示

- 1階 明治維新人物ギャラリー
期間：7月1日（土）～9月28日（木）
さのともさぶろう こんどうきよし
「佐野友三郎と近藤清石」
- 2階 資料展示コーナー
期間：7月1日（土）～9月28日（木）
「山口県立山口図書館の歴史 第1部」
- 2階 ふるさとやまぐち文学ギャラリー
期間：9月1日（金）～12月27日（水）
「山口県文学のお宝資料」

ミニコラム

●山口図書館と山口県点字図書館

山口県点字図書館の始まりは、山口図書館の2代目の建物の時代にさかのぼります。

昭和30年5月、県労働民生部の主催で点字図書館設立に関する打合せの会が設けられ、その結果、盲学校内に点字図書館を設置することで意見が一致しました。ところが、同年12月に盲学校は火災で校舎のほとんどを焼失し、再協議の結果、県立図書館内に併置されました。

山口図書館の3代目となる現在の建物にも点字図書館が併設されています。公立図書館に点字図書館が併設されている例は全国的に珍しく、山口図書館の特徴と言えます。

Q

ご活用ください！ レファレンスサービス

A

山口図書館があなたの調べものをお手伝いします

山口図書館では、80万冊の資料と、職員のノウハウを駆使して、皆さまの調べものをお手伝いします。どうぞご利用ください。

レファレンスサービスとは？

皆さまから寄せられたさまざまな質問に、司書が図書館の資料を調査して、無料で回答します。

図書館資料・データベースなど、確実な情報源に基づいて回答します。

日常生活や仕事の課題、山口県に関すること、読書相談など、さまざまなことならにお答えします。（病気の診断や法律相談など、専門知識が必要な事柄については回答を差し控えることがあります。）

電話やお手紙、当館のウェブサイトからも受け付けます。

調べものに役立つリーフレット を配布しています

あるテーマで調べものをするときに、最初に手に取ったらよい本や、調べ方のコツなどをまとめたリーフレット「調べ方案内」を無料配布しています。館内や、当館ウェブサイトで公開しています。

～ 主な調べ方案内 ～

山口県の郷土料理を調べる
(改訂版)



写真で見る山口県
(地域・風景編)

薬について調べる
(改訂版)



吉田松陰について調べる

こんな質問に回答しました

山口図書館では、毎年、1,000件以上のお問合せに回答しています。回答の一部については、個人情報に配慮した上で、“レファレンス協同データベース”（国立国会図書館）で公開しています。

～ これまでの質問・回答の例 ～

1. 以前飲んでいたかぜ薬が販売終了になり、同じ(近い)成分の薬を探したい。検索できるインターネット情報源はないか。



2. 木戸孝允（桂小五郎）の花押が掲載されている資料はないか。

3. 山口では、日本で初めてクリスマスが祝われたとされるが、その記録がみたい。

